

ひびばい 市議会だより

令和5年9月1日

64号

発行 美 唄 市 議 会
編集 市議会広報委員会

議長挨拶



議長 谷村 知重

このたび、市議会議員選挙後の初議会である、令和5年第3回臨時会におきまして、議員の皆様にご推挽いただき、議長の立場を賜りました。身に余る光栄に存じますとともに、その責任の重さを痛感している次第でございます。

本市では、令和3年度に策定されました「第7期総合計画」で、「美唄市まちづくり基本条例」に基づき、「ともに支え合い分かち合う田園文化創造都市 ひびい」を指すべき都市像としております。

市議会としましては、議員の皆様と連携はもとより、市役所職員の皆様と議論を深め、市民の皆様のご意見をいただきながら、「いつまでも住み続けたい」、「美唄に住んでみたい」と思える美唄となるよう力を尽くしてまいりたいと

考えております。

加えて、今後の美唄市議会には、「開かれた議会」、「行動する議会」として議員個々はもちろん、議会としていかに市民との関係を深めていくか、そのことが問われていると考えますことから、昨年より設置いたしました「議会改革推進委員会」をしつかりと機能させ、市民に信頼される議会となるよう努力をいたす所存であります。

今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

第2回定例会(7月10～21日)終わる

☆ 令和5年度一般会計補正予算

7518万2千円可決

☆ 令和5年度下水道会計補正予算

3475万4千円可決

◆◆ 主な内容 ◆◆

- ◆ 一般質問
- ◆ 各委員会の報告
- ◆ 定例会審査議案
- ◆ お知らせ
- ◆ 市議会の動き
- ◆ 編集後記

6月27日、令和5年第3回臨時議会が行われ、議長・副議長、各常任委員会・議会運営委員会などの人事案件を承認しました。

7月10日には議会議員選挙後初となる令和5年第2回定例会が開会し、市長からの所信表明が行われました。

補正予算は、令和5年度一般会計補正予算に7518万2千円、令和5年度下水道会計補正予算に3475万4千円の増額が市から提案され、可決しました。

一般質問は14日には6人、18日には5人、合計11人と多くの議員が市長、教育長に対して質問を行いました。

意見書は6件が提案され、提出された議案すべてが可決となり、21日に本会議は閉会しました。

会派構成

◇会派◇ ◎会長 ○幹事長

令和議員会

◎川上 美樹 (3期)

○森 明人 (2期)

海 銓 則秀 (1期)

楠 徹也 (3期)

みずほ議員会

◎松山 教宗 (3期)

○古賀 崇之 (1期)

谷村 知重 (4期)

市民交流クラブ

◎山上 他美夫 (2期)

○齋藤 久美夫 (2期)

江川 いつみ (1期)

無会派

永森 峰生 (1期)

無会派

伊原 潤司 (1期)

無会派

吉岡 建二郎 (2期)

無会派

本郷 幸治 (6期)

議会構成

(議決を要する人事)

議長 長谷村 知重

副議長 楠 徹也

監査委員 川上 美樹

◇常任委員会◇

総務・文教委員会

委員長 森 明人

副委員長 山上 他美夫

伊原 潤司

海銓 則秀

古賀 崇之

吉岡 建二郎

産業・厚生委員会

委員長 齋藤 久美夫

副委員長 川上 美樹

永森 峰生

江川 いつみ

本郷 幸治

楠 徹也

松山 教宗

◇議会運営委員会◇

委員長 松山 教宗

副委員長 川上 美樹

古賀 崇之

山上 他美夫

森 明人

桂沢水道企業団議会議員

谷村 知重

齋藤 久美夫

石狩川流域下水道組合議会議員

松山 教宗

南空知ふるさと市町村圏組合議会議員

谷村 知重

空知教育センター組合議会議員

江川 いつみ

青少年問題協議会委員

古賀 崇之

森 明人

都市計画審議会委員

海銓 則秀

本郷 幸治

山上 他美夫

松山 教宗

議員会役員

(兼森林・林業・林産業活性化美唄市議会議員連盟)

会長 松山 教宗

副会長 森 明人

幹事 永森 峰生

幹事 古賀 崇之

幹事 齋藤 久美夫

一般質問

今定例会では、
11人の議員が一般
質問を行いました。
質問・答弁は本
人が要約したもの
を掲載しています。

令和 議員会

海銓 則秀 議員



問 本市の農業について。

不安定な世界情勢により、物
価上昇する中、農業経営が逼
迫し後継者がなかなか育成で
きない。経営面積も増え、こ
れまで以上に効率の良い経営
が求められている。スマート
農業機械導入補助金の継続に
ついて、どう考えているか。

答 本市では、農業基盤整備
を進め圃場の区画を大きくし、
さらに、大型機械を導入し農
作業の効率化を図ってきた。
今後においても、本市農業に
必要不可欠であるスマート農

業の普及のため、補助金の継
続及び対象機器や補助率の拡
充を検討し、資材、肥料高騰
の支援を行います。

問 昨年、大雨による上美唄
排水機場の設備の故障により
修理完了に時間を要したが、
今後のメンテナンスについて。

答 国が策定した機能保全計
画の結果を踏まえ、施設の老
朽化の度合いや、本市が毎年
実施している保守点検の結果
から修繕や改築を実施してい
る。排水機場の稼働に支障な
いよう管理します。

問 本市の危険動物としての
ヒグマが住宅地に出没し、人
を襲う被害を引き起こす可能
性がある場合の対策について。
答 本市における熊の目撃を
知らせる看板の設置、チラシ
を配布、ヒグマを寄せないよ
うごみの不法投棄の対策を実
施する。

みずほ議員会

松山 教宗 議員



問 美唄市の入込客数の大半を占める交流拠点ゆくりん館は本年20年目を迎えます。施設の老朽化による改修や修繕など今後どのように管理し入込者数増に繋げていくのか。

答 多くの方にリピーターとなっていたら、温泉施設として安心して利用ができるよう水質管理や設備の改修等を計画的に行い、適切な施設管理に努めていく。

問 美唄の観光推進に寄与している市民団体との連携について、今後、市としてどのような関わりをもっていくのか。

答 地域資源を活用した協働のまちづくり向上委員会がチヨークを活用した「日本一大きい黒板で市内中高生によるチヨークアート」を制

作するなどの取組を行ったことは記憶に新しく、今後におきましても本市の地域資源を活用した取組について連携を図っていきます。

問 ホワイトデータセンター事業の推進により事業者と連携した企業誘致を行っているが、現存する工業団地への企業誘致や支援策など、今後の考え方について。

答 ホワイトデータセンター構想全体の取組みにより、雇用や税収の増加に繋げるとともに、国が進める新しい資本主義に向けた改革の重点分野でもある脱炭素社会やデジタル田園都市国家構想の実現への貢献が図られるものと考えており、国などの施策と連動しながら企業との連携により、更に必要な取組みを進めていきます。

市民交流クラブ

山上他美夫 議員



問 「疑惑の市長決裁」という看板に書かれている「板東市長は市に1700万円の損害を与えた。」という内容について3点伺う。

1、1700万円の損害を与えたことは事実なのか。
2、市が残土搬出に使った経費は収支でどのような損得になるのか、数字的根拠を示して欲しい。

3、看板の撤去に向けた交渉は行っているのか。

答 残土は建設発生土を積極的に再利用するよう国土交通省より推奨され、他の公共工事にて再利用することにより、土の再調達費用を抑制できること等を踏まえ、財政運営の観点から、市に損失が発生したものではありません。

残土処理の収支金額として

は、堆積している残土の17000m³を全て購入した場合、約6400万円と試算しており、令和4年9月に契約した南美唄地区仮置土搬出業務の契約額が約3700万円であるため、2700万円が抑制されるものと考えております。

次に、看板の撤去については、代理人弁護士と協議した結果、民地に設置された看板の撤去を求めることは、法令上困難であることから広報紙や新聞報道で説明してきたところであります。

無会派

永森 峰生 議員



問 「地域医療構想」の認識。今後の市立病院の方向性と北海道せき損センターが移転を検討していることへの認識と今後の対応について

答 市立病院の建替え基本構

想・基本計画については、地域医療構想調整会議の議論を踏まえ策定された認識している。今後は、地域完結型医療への転換を図りながら、地域包括ケアシステムという、これまでの考えを基本に整備していく。北海道せき損センターが移転を検討していることについては、地域医療構想に影響があるほか、市民の雇用、地域経済への影響は大きいと認識している。今後も国や道、近隣自治体と連携し、存続に向け取り組んでいく。

問 「市民全員への1万円の直接給付」についての必要性和財源について

答 物価高騰は全市民に影響しているため、緊急的な対策として支給する。財源については庁内議論を経て、示していく。

問 「子どもの権利条例」の制定の必要性について

答 子どもの権利を保障する条例の制定は重要と認識している。先進地の条例を、調査・研究していく。

市議会だより

令和議員会

森 明人 議員



1 感染症対策・带状疱疹ワクチン接種費用助成について。

带状疱疹は、子供の時にかった水疱瘡ウイルスが数十年たつて発症します。50歳以降に発症リスクが急激に高まり、子供の症状と比べ重い事が多く、失明や難聴に至ることもあり、2割の方が後遺症として带状疱疹後神経痛と言われている。

問 ①带状疱疹ワクチンについて市の認識を伺う。②道内の带状疱疹費用助成自治体数を伺う。③带状疱疹ワクチン費用助成の市長の考えを伺う。

答 ①発症予防や発症後2割の方が後遺症となる带状疱疹後神経痛において軽減効果があると認識している。②道内で一部の地域が、接種費用の

おおよそ半額を助成している
③市として国の動向を注視している。

問 低所得者や生活保護世帯への助成について市長に伺う。

答 他市町村の実施状況を把握し、国の動向を注視する。2子育て支援・屋内の遊戯施設について。

多くの子育て世代の方から多く耳にするのが、冬期間や雨により公園で遊ぶことができず、運動不足が危惧されている、天候に左右されず子供達が遊べる屋内遊戯施設を望む意見をいただいている。

問 ①遊戯施設充実する考えを伺う②季節や天候を考えない遊戯施設に関し市長に伺う。

答 ①遊びを通じ社会性や創造性を育み運動能力の向上につながる空間と考えている。②子育て支援のみならず、魅力ある街づくりに繋がると考え国の補助金などの財源も含めて検討してまいります。

みずほ議員会

古賀 崇之 議員



問 本市の今後の観光拠点の取組みについて。

答 市が所管する観光拠点は様々あるが、今後道道美唄富良野線の開通を見据えた観光拠点づくりとして農業・産業振興とともに地域の特性を活かし地域経済の活性化、市民に利益をもたらす観光拠点づくりについて検討をしていく任期中の計画として多くの人が集う観光施設や、美唄焼き鳥などの食に関する店舗などもあることから一般社団法人ステイびばいや美唄観光物産協会などの関係団体との連携を図り美唄市総合計画や観光ビジョン等をもとに、市民に利益をもたらす観光拠点について検討していく。

問 マイナンバーカードについて

答 本市の5月末時点のマイナンバーカード申請者は14507名であるが、交付受取通知書送付後、マイナンバーカードを受け取りに来ていない未交付者は387名であるが再度受け取り案内のハガキを送付している。今後において市役所窓口や出張申請窓口まで来ることが難しい方々に対して各家庭まで出向いた受付申請を予定している。また

美唄市国民健康保険の被保険者4565人に対して2154人がマイナ保険証の登録をしているが本市において他人の医療情報の紐づけや、公金受け取り口座の誤登録などの事案は発生していない。

市民交流クラブ

江川 いづみ 議員



問 所信表明に「福祉」や「障がい者」のことがない

が、障がい者福祉に対する市長の考えを伺う。また、今年度は障がい者プラン策定の年であるが、重度障がい者など対話が難しい障がい者のニーズをどのように把握するのか。

答 市としては、障がい者への理解促進や、差別解消の推進を図るなど、障がい者も、積極的に社会参加できる地域共生社会の実現を目指します。また、対話の困難な障がい者の場合には、ご家族や支援者、関係機関との対話や障がいに関するアンケート調査の結果などから、障がい者も社会的障壁を感じることなく、生き生きと暮らせるまちづくりの実現に向けて、取り組みます。

問 介護職員が不足している現状の把握や解決策について市長の考えを伺う。さらに、地域包括ケア推進条例や地域医療の充実のため、金銭給付による市独自の介護職支援も必要だと思うがどのように考えるか。

答 アンケート調査を実施し、介護職員の充足状況を把握します。支援については道の就学支援貸付事業や「再就職準備金」並びに「介護・障害福祉分野就職支援金」貸付事業

市 議 会 だ よ り

(5)

があるため、市独自の支援策については考えていません。介護職の皆さんが、介護の基本を学び、やりがいを実感できるように各種研修会を開催し、研修会後に専門職同士が職場環境等について情報交換ができるよう支援していきます。

無会派

本郷 幸治 議員



桜井市長の所信表明及び選挙公約の主なものについて

問 現在進行中の事業の見直しについてどの事業を見直し、いつまでに実施するのか。

答 ①高齢者の間口除雪について、住宅が市道の歩道に面している間口除雪の対象として検討して参ります。②安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄改修事業について、工事費の縮減を図るため、現在発

注している工事内容について精査・協議しているところがあります。③コミュニティ放送局事業につきましては、これまで水道事故を契機とした情報発達の強化を目的として進めてきましたが、防災のみを目的とした開局に向けた準備は中止しました。今後は地域での機運の高まりやまちづくりの方向性、費用対効果を見定めながら検討してまいります。

問 選挙公約では、「MRIの設置など命に係わる治療ができる市立病院を掲げているが、どのように取組んでいくのか。

答 現在、北海道せき損センターに依頼し、検査を行っていますが、今後につきましては市立美唄病院にMRIを導入することで精度の高い診断や高度救急への詳細な医療情報提供を可能にし、また、検査における患者負担の軽減が図られることから設置を目指してまいります。尚、設置にあたりましては、現在、建替え工事が進んでおり、今後の地域医療を取り巻く医療環境の変化を見極めながら検討してまいります。

令和議員会

川上 美樹 議員



問 自家用車がないと通院や買い物に行くのが大変である。予約制のバスや、乗合いタクシーをもっと市内に拡大し、家の前から病院やお店に行き来できるような仕組みの交通手段を確保すべき。バスの、乗降する階段も高くて足があらならないという声も聞く。改善すべきではないか。運転手不足解消の為、市外からの派遣なども検討してみているのか。今、本市に住んでいる市民の生活に密着した部分が良くなるよう、予算付を考えるべきと思う。

答 バス路線の見直し、予約制を取り入れる、自動運転バスについて検討を進める。乗合いタクシーについても、運行区域の再編、拡大を考えていく。いずれにしても、市民

の足の確保は大切であり、市民に使っていただける新しい公共交通の在り方を目指す。

問 学校での「いじめ」は令和3年、文科省の統計では全国で61万件と、過去最多となった。旭川市では「いじめ防止条例」が6月末に制定。福島市でも、条例を強化、いじめた側への出席停止の勧告ができるようになった。心の教育、命の大切さを改めて強化した指導が必要ではないか。

答 表に現れにくい心理的な被害を見逃さない事が重要であり、学校、教育委員会、市長部局、スクールカウンセラー、警察など関係機関と連携して児童生徒が安心して通える学校作りに取り組む。

無会派

吉岡 建二郎 議員



問 自衛隊への名簿提供について、18歳、22歳の市民の個

人情報を提供しているのとことだが実施状況について

答 令和4年から、紙媒体での提供。今年度は284人分の提供。これまで市民周知してきていないが、今後は広報紙や市ホームページなどを活用し周知する。提供を望まない方への除外申請も実施していく。

問 名簿化しているなら個別に通知を出すべきではないか

答 除外申請の周知と、名簿提供を行っていることを市民周知し、関係法令に基づき適切に対応する。

問 平成30年3月の教育行政報告について、補助金の不正受給に關しての現在の認識について、また再発防止について

答 刑事告訴したことは誤りではなかったと考えており、不適切な会計処理により補助金の不正な受給があったことは変わらないと認識しているが、嫌疑不十分として不起訴になったことは真摯に受け止めている。補助金自体は当該団体が解散しており、また時効が成立しているため、返還請求はできない。本事業を大変重く受け止め、今後このよ

うなことを起こさないよう未然に防ぐことが大切である。

《その他の質問事項》

◎所信表明について

◎平成30年3月に南一の沢川で発生した水害（雪泥流）について

令和議員会

楠 徹也 議員



市長の選挙公約について

問 美唄のビジョンについて。

市長は「皆がときめく未来を語るまち」になることをビジョンに掲げているが、「皆がときめく未来」とはどのような未来を見ているのか。またその未来に向かってどのようなように進んでいくのか。

答 公約で掲げた3つの基本政策に基づき、もともと多くの市民の皆様の声をお聞きする対話の機会を設けながら「皆がときめく未来を語るまち、

美唄」の実現に向けて、市民・議会・行政が力を合わせて、スピード感とよい意味での変化を感じ取れるよう先頭に立つて取り組む。

問 美唄を農業のショールームについて。市長は全国の自治体が真似をしたくなる農業地域を目指すところですが、今後の本市のスマート農業について、どのように行っていくのか。

答 本市の農業に適合し、市内のすべての農業者が活用できる用途に応じたスマート農業技術の導入や普及が急がれている、そのため先進事例を参考にしながら本市の農業に適した先進的農業技術へのチャレンジを後押しできるような場を産学官の連携により創出し、全国の自治体のモデルになる農業地域を目指す。

《その他の質問事項》

◎子育てを応援するまちについて

◎市民の暮らしが良くなる観光について

◎物価高騰対策で市民全員に1万円を直接給付について

委員会報告

常任委員会と特別委員会での質疑応答と議論の主な内容

《総務・文教委員会》

27号 美唄市職員等の旅費に関する条例の一部改正の件

問 職員の引越しに対する移転料ということであるが、具体的にどういった引越しのときにこれが適用されて、職員に支給されるのか。また、どのような支給事例があるのか

答 直近の実績としては、主に派遣研修で職員をほかの自治体や団体、国の機関に派遣するときに支払っており、令和5は総務省、農林水産省、東川町に派遣した3人に移転料を支払っている。また、令和4年度末で派遣終了し、総務省、農林水産省から美唄に帰ってきた職員へも、引越しが伴ったため、移転料を支払っている。

28号 美唄市文化財保護条例の一部改正の件

問 市の指定文化財となった施設を存続させるために、建築基準法の適用除外申請を行うための条例改正と理解するが、どの文化財が該当する施設なのか

答 今回、適用除外の該当となる施設は、安田侃彫刻美術館アルテヒアツァ美唄のアートスペースである。

適用除外を受ける内容は、200平方メートルを超える施設を講演会等のイベントの用途で使用する場合は建築基準法の適用となる、という部分を適用除外し、イベント等を行えるようにするためのものである。

29号 美唄市火災予防条例の一部改正の件

問 急速充電器設備の出力の上限撤廃されるとあるが、美唄市内に急速充電設備はどのくらいあるのか。また、200キロワットの上限が撤廃となった背景にはどのような状況があったのか

答 現在、美唄市内に急速充電設備はなく、近隣では、岩見沢サービスエリアや砂川ハイウェイオアシス、自動車ディー

ラーに設置されている。また、上限を撤廃した理由としては、国で検討会を重ねた結果、今後、大容量の急速充電が必要な電動バスや電動トラックの需要増加が見込まれ、200キロワットを越える高出力でも火災の発生が確認されていないことから、改正することとなった。

27号 29号 原案可決

《産業・厚生委員会》

30号 契約締結の件(美唄市し尿処理場解体工事)

問 美唄市し尿処理場解体工事の令和5年度について、外壁・内壁等のアスベスト除去、焼却炉・煙突のダイオキシン除去とあるが、国からの補助金はあるのか

答 美唄市し尿処理場解体工事の外壁・内壁等のアスベスト除去、焼却炉・煙突のダイオキシン除去について、国の補助金はない。

31号 美唄市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件

市 議 会 だ よ り

問 本条例の一部改正について、親権者等の権利「懲戒権」を削ることの影響及び懲戒権とはどのような権利なのか

答 懲戒権は、親権者等が監護及び教育するにあたり、非行や過誤を矯正するために身体または精神に苦痛を与えることとされており、児童虐待を正当化する口実になっているとの指摘から、懲戒権関係の規定を削るものとなっている。

32号 美唄市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正の件

問 補足説明の際に、提出されている参考資料の改正内容と条例の番号が違う箇所が何点あったため、違う理由について

答 補足説明した際の条例の番号について、今回、懲戒権が削除されたため、条項が一つ減ったことにより、番号が一つずつ繰り上がった新しい条例の番号で説明した。

33号 質疑なし
30～33号 原案可決

《予算審査特別委員会》

34号 令和5年度一般会計補正予算第3号

問 「生活保護事務」について、今回のシステム改修には計算方法の大幅な変更、基準額増、特例加算等の新設などが行われるということで、相談者が過誤なく生活保護を受け給できるよう、新たなシステムに対応するための職員研修などはどのように行っていくのか

答 今回のシステム改修では、これまで複雑な部分があった、生活扶助などの計算方法について、算定の根拠が確認しやすく、地域の担当者でも手計算でできる、分かりやすい構成に一部変更になっている。生活保護基準の見直しは10月からの適用であり、それまでに課内研修やケースワーカー間で情報共有を行い、より説明しやすい体制に整えていこうと考えている。

問 「スクールバス更新事業」について、多額のバスのレンタル料を計上しているが、修繕した場合の見積はいくらで

あり、現在はどうのように対応しているのか。また、車検時にエンジンの故障は分からなかったのか

答 スクールバスについては、これまで13路線を予備車含めた14台で運行していたところ、1台が走行不能となったため、予備車なしで運行しており、この中で故障や車検などが発生した場合にバスが不足することを見込み、レンタル料を計上している。

車検の段階ではエンジンに予兆は見られず、今年3月末に故障が発覚し、4月末にエンジン載せ換えを含めて250万円以上の経費が掛かることが確認されたため、更新することとなった。

35号 令和5年度下水道事業会計補正予算第1号

問 「企業債の利率変動」について、市中銀行からの借り入れと思うが、利率が上昇した借り入れは何本あり、何％上昇したのか。また、当初予算の時点で利率について、金融機関からの情報提供はなかったのか

答 今回、利率が上昇したの

は北洋銀行からの企業債18本であり、一番多い差額で0・35％上昇している。また、利率上昇について、予算の時点では特に銀行からの情報提供はなかったと認識している。
34・35号 原案可決

第3回臨時議会での審査議案
報告7号 株式会社美唄市ハitekセンターの経営状況報告書提出の件

報告8号 繰越明許費繰越計算書の件（美唄市一般会計）

報告9号 継続費繰越計算書の件（市立美唄病院事業会計）

承認1号 専決処分承認を求める件（令和4年度美唄市一般会計補正予算）

承認2号 専決処分承認を求める件（令和5年度美唄市一般会計補正予算）

承認3号 専決処分の承認を求める件（令和5年度美唄市一般会計補正予算）

承認4号 専決処分の承認を求める件（美唄市税条例の一部を改正する条例）

議案25号 美唄市監査委員選任の件

第2回定例会での審査議案
（簡単な内容説明です。委員会報告にある件は、委員会名を記載してあります。）
報告10～13号 例月出納検査結果報告

報告14号 定期監査報告
議案27～29号 総務・文教委員会

議案30～33号 産業・厚生委員会

議案34・35号 予算審査特別委員会（表1・表2）

議案36～54号 農業委員会委員任命の件

議案55号 美唄市固定資産評価審査委員会委員選任の件

承認5号 総務・文教委員会所管事務調査の件

承認6号 産業・厚生委員会所管事務調査の件

承認7号 議会運営委員会所管事務調査の件

意見書第2号 農畜産物の安全性並びに生産継続のための防疫の徹底に関する意見書

意見書第3号 ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

意見書第4号 地方財政の充

表1 補正予算

34号	令和5年度美唄市一般会計補正予算（第3号）		
(1)	補正額		7518万2000円
(2)	補正後の予算総額		206億1611万9000円
歳入	国庫支出金	国庫補助金（生活困窮者就労準備支援事業補助金）	125万2000円
	道支出金	道補助金（農地利用効率化等支援交付金）	2529万6000円
	繰越金	繰越金	3873万4000円
	市債	市債（義務教育施設整備債）	990万0000円
歳出	民生費	生活保護費（生活保護事務）	250万6000円
	農林費	農業費（農地利用効率化支援事業）	2529万6000円
	教育費	教育総務費（スクールバス更新事業）	1262万6000円
	諸支出金	特別会計支出金（下水道会計支出金）	3475万4000円
地方債（変更）	義務教育施設整備債	補正前	1億7550万0000円
		補正後	1億8540万0000円

表2 補正予算

35号	令和5年度美唄市下水道会計補正予算（第1号）		
(3)	補正額		3475万4000円
(4)	補正後の予算総額		12億9727万7000円
収入	営業外収益	他会計補助金（一般会計補助金）	3475万4000円
支出	営業費用	手数料（管渠費）	1830万0000円
		（修繕費）	1000万0000円
	営業外費用	支払利息（企業債利息）	645万4000円

実・強化に関する意見書
意見書第5号 2023年度
北海道最低賃金改正等に関する意見書
意見書第6号 すべての子どもにゆたかな学びを保障する
高校教育を求める意見書
意見書第7号 安心して必要な介護を受けられるように制度の改善を求める意見書

市議会の動き

6月
14日 議員協議会
23日 議案・審議日程説明会
27日 第3回臨時議会
議会運営委員会
総務・文教委員会
産業・厚生委員会
広報委員会

7月
6日 議会運営委員会
10日 第2回定例会開会
14日 議会運営委員会
一般質問
18日 一般質問
19日 総務・文教委員会
産業・厚生委員会
20日 予算審査特別委員会
21日 議会運営委員会

8月
24日 第2回定例会閉会
広報委員会
7日 総務・文教委員会所管
事務調査
産業・厚生委員会所管
事務調査
8日 総務・文教委員会所管
現地調査
産業・厚生委員会所管
現地調査
16日 広報委員会
広報委員会

編集後記

6月に市議会議員選挙が行われ、改選後議員14名中現職8名、元職1名、新人5名

で平均年齢58・4歳。前回令和元年は平均年齢は58・2歳でした。
持続可能なまちづくりを目指し、議会として視点や視野の広さ、経験や感性など、目的を持ち未来を見据え大切な組織・機関として認識し、議論して行きたいと思っています。
新広報委員会ではより伝わり易いよう紙面など向上・工夫を進めて行きます。
(松山)

広報委員会
委員長 松山 教宗
副委員長 吉岡 建二郎
委員 江川 いつみ
委員 海鉾 則秀

お知らせ

本会議、委員会は、どなたでも傍聴できます。令和5年第3回定例会は、9月上旬の予定です。日程など詳しくは議会事務局（電話63-0141）にお問い合わせ下さい。



美唄市議会トップページ



美唄市議会中継